

水辺のにぎわいづくりについて

資料3



都島区は三方を川に囲まれた水と緑豊かな自然に恵まれ、都島の北部の淀川河川公園（毛馬地区）や西部の毛馬桜之宮公園、桜ノ宮ビーチは、都会にいながら自然環境を感じられる魅力スポットとして、地域の人々に親しまれています。



毛馬桜之宮公園 遊歩道



桜宮橋（銀橋）



淀川河川公園（毛馬地区）



桜ノ宮ビーチ



飛翔橋

1. 水辺のまちづくり ふりかえり

・平成23年8月、大阪府が、水都大阪の新たな水辺の魅力づくりのため、一級河川大川（旧淀川）左岸の毛馬桜之宮公園貯木場跡の水辺を活用し、水辺に親しみ、くつろげる空間づくりとして、人工砂浜「桜ノ宮ビーチ」を整備



・平成24年度に毛馬桜之宮公園を中心として、京橋・桜宮から毛馬・淀川とつながる「水辺のまちづくり」を区政会議「水辺のまちづくり部会」で議論（全3回）

第1回 参加者がフリートークで水辺のまちづくりへの思いを交換

第2回 水辺に点在する史跡や施設、風景などエリアごとの資源について分析・評価し、資源を生かした楽しみ方やPR方法など活性化方策を議論

第3回 事業主体（民間・行政）、継続性の有無などの視点でアイデアを持ち寄った

◆事業想定（多様な利活用を進めるための社会実験など）

- ・スポーツ、オープンカフェ、イベント、遊びの創出、コンサート・音楽会、川から見た都島観光（ウォッチング）、大川クルーズ
- ・イルミネーション、キャンドル、レーザービームアート、造形アート、屋外展覧会
- ・水・公園内資源活用の環境学習、環境美化、緑化・花づくり、ボランティア

◆事業PR

- ・キャッチフレーズ、ロゴマーク、広報（ホームページ、SNS、ポスター、リーフレット、マップなど）

◆事業実施の約束（ルール）

- 河川管理者の許可、道路占用許可、占用許可、利活用のマナー・ルール

◆毛馬桜之宮公園の利活用（利用・創造・連携）

- 美化、安全性、人の流れ、憩いの空間、船の活用、区民・市民の交流

・平成24年度 第2回 都島区区政会議

- (1) 毛馬、桜ノ宮、京橋地域活性化調査事業（施策を具体化するための調査・研究）
- (2) 規制緩和を活用した社会実験のイベント
- (3) 民間団体や大阪府と連携した魅力づくりイベント

(1) 毛馬、桜ノ宮、京橋地域活性化調査

・平成25年8～12月

京橋地域や毛馬桜之宮公園の活性化（区全体の魅力向上を図る）、毛馬桜之宮公園を中心とした水辺のまちづくり、京橋駅周辺の放置自転車や喫煙マナー向上のためのルールづくりを目的とし、現状と課題を明らかにするため、通行者・利用者数などの定点調査、アンケートを実施

調査結果概要（抜粋）

（利用状況） 公園内の通行量は飛翔橋から源八橋あたりが多く約2～3千人（昼間12時間）、朝の通勤時が最も多い（夕方やや多い）。自転車が6～7割。ジョギング、ウォーキング、散歩での利用が3割。

（ニーズ） 利用者の8割以上が公園の全体評価として満足している。水辺、緑、桜への満足度が高いが、**休憩施設の不足、利用者のマナーなどに不満が多い。トイレ、休憩施設、自動販売機の利用時の設備系とオープンカフェ、ジョギング等の拠点施設、花が多い庭園の目的施設系のニーズが高い。**

(2) 民間活力によるにぎわい施設の誘致

・平成25年8月（桜ノ宮ビーチ）

水辺を活かしたにぎわいづくりを目的に、民間事業者が企画・実施したインフレーター遊具（ふわふわ遊具）による子ども向けアミューズメントパーク、「プーダパーク」を開催（参加者：延べ2,614人）
→採算性の確保が困難であった



・平成26年7月～9月（桜ノ宮ビーチ）

大阪府の社会実験として、民間事業者により、都会の中でビーチリゾート気分が味わえる「AVALON Beach OSAKA」（アバロンビーチ大阪）を開設（カフェ、生演奏のイベント）
（利用者：延べ3万人）
→採算性の確保が困難であった



社会実験の結果から

- 継続可能な営業モデルが成り立たない
- 音楽イベントは周辺からの苦情が多く実施が困難

(3) 民間団体や大阪府と連携した魅力づくりイベント

・平成24年度～（桜ノ宮ビーチ）

（地独）大阪府立環境農林水産総合研究所水生生物センター・おお川水辺クラブ・淀川管内河川レンジャーなどの共催による「地引網による生物調査・川の環境に関する学習（簡易な水質調査など）」開催

・平成25年度～令和元年度（桜ノ宮ビーチ）

大阪府岬町淡輪で開催された「ビーチバレー ジャパンレディーズ」の上位4チームによる「ビーチバレー女子ドリームマッチ」を開催



・平成27年度～平成28年度（桜ノ宮ビーチ）

大阪府トライアスロン協会などと連携して、水泳とランニングを組み合わせたアクアスロン大会を大川から大阪城を舞台に開催。
※桜ノ宮ビーチ（大阪ふれあいの水辺）は遊泳禁止。このイベントは大会競技規則に基づき、大会主催者による徹底した安全管理のもと、関係部署と協議・調整を行ったうえで実施。

・平成29年度～令和4年度（桜ノ宮ビーチ）

セレッソ大阪と事業連携し、小学校低学年とその保護者を対象とした「ファミリーサッカー教室in桜ノ宮ビーチ」を開催

・令和元年度～（桜ノ宮ビーチ）

大阪府や事業者等との協働により実行委員会形式で、水辺のアクティビティを楽しむ、「桜ノ宮ビーチフェスティバル」を開催



・令和4年度～（桜ノ宮ビーチ）

区内の特色ある遊び場である桜ノ宮ビーチの認知拡大をめざし、未就学児とその保護者を対象とした体験型砂遊びイベント「親子で楽しむ砂遊びひろば」を開催。

・令和5年度～（淀川河川公園（毛馬地区）・毛馬桜之宮公園遊歩道）

地域や企業と連携したスポーツ体験イベント、ウォーキングイベント、グルメ（手ぶらでBBQ・キッチンカー）、お楽しみイベント、特設ステージを開催
※雨天のため中止



(参考) その他民間団体主催のイベント (令和5年度 桜ノ宮ビーチ)

- ・JFBT Beach Tennis Tour 2023 桜ノ宮オープン ビーチテニス大会 (一般社団法人日本ビーチテニス連盟)
- ・大川クリーン活動&川で学びつながる (おお川水辺クラブ)
- ・天神祭2023 天神祭奉納花火特別観覧席 (天神祭渡御行事保存協賛会)
- ・近畿「子どもの水辺」交流会in大阪2023 (近畿「子どもの水辺」交流会実行委員会)
- ・マイナビジャパンビーチバレーボールツアー2023 (公益財団法人日本バレーボール協会)
- ・デフビーチバレーボール大会 (一般社団法人日本デフビーチバレーボール協会)
- ・エアバトミントン大会 (日本エアバドミントン連盟)
- ・ビーチハンドボール大会 (大阪ビーチハンドボール普及推進会)
- ・桜ノ宮ビーチハンドボールフェスタ (大阪ビーチハンドボール普及推進会)
- ・京街道Yodogawa RUN&SUP Challenge 2023 (京街道Yodogawa RUN&SUP Challenge実行委員会)

(4) 地域の取り組み

・大川かたづけ隊

区民の方々が主体となったボランティア団体「大川かたづけ隊」による清掃活動。毛馬桜之宮公園を美しく保ち、全ての利用者の憩いの空間とするため、毎月第3土曜日に清掃活動を実施

・みやこじまクリーン作戦

京橋公園・毛馬桜之宮公園・淀川河川公園を含む都島区内全域で、地域・企業・区が連携して門前清掃や地域の公園等での清掃活動を実施



(5) 都市景観資源登録

平成15年度及び平成16年度に都島区の都市景観資源 (旧・指定景観形成物) 2件を登録するとともに、平成23年度に都島区の都市景観資源の発掘のため、都島区未来わがまちビジョン推進会議との連携により「わがまち自慢の景観」を募集し、大阪市都市景観委員会の審議を経て、平成24年12月に7件を都市景観資源に登録 (現在9件登録)
桜宮橋、毛馬桜之宮公園、藤田邸跡、淀川神社、淀川河川敷、櫻宮御旅所 渡辺綱・駒つなぎの樟、飛翔橋、都島神社、鶴塚



都島区ユーチューブチャンネル

- 都島区写真旅

[【都島区写真旅】 - YouTube](#)

「春の大川沿い」「旧藤田邸庭園編」など

- 都島区魅力発見

[【都島区魅力発見】 - YouTube](#)

- ビーチフェスティバル

[桜ノ宮ビーチフェスティバル2022開催★サンドアート第2弾！【都島区】 - YouTube](#)

- 毛馬閘門

[毛馬閘門 - YouTube](#)

- さあ、都会の砂浜へ

[さあ、都会の中の砂浜へ！【都島区】【ビーチ】 - YouTube](#)

- 都島 ～ 淀川・大川の水辺

[都島 ～ 淀川・大川の水辺 - YouTube](#)

- いいところ！都島 淀川・大東地域

[いいところ！都島 淀川・大東地域 - YouTube](#)



(7) 整備について

毛馬桜之宮公園

河川管理者：大阪府、公園管理者：大阪市建設局

淀川河川公園

管理者：国土交通省 近畿地方整備局 淀川河川事務所

(参考) 都市公園における許可関係

・占用・行為許可

大阪市公園条例では、都市公園内で催される一定の行為（物品の頒布、競技会、集会、展示会、ロケーション、各種催事など）を制限しており（第4条）、これらの行為を行う場合においても、公園管理者の許可が必要

・公園施設設置・管理許可

売店や駐車場などの便益施設、野球場や運動用具庫などの運動施設、清掃用具庫などの管理施設、ぶらんこやすべり台などの遊戯施設、休憩所やベンチなどの休養施設、植栽や花壇などの修景施設、その他防災備蓄倉庫等の設置又は管理に関して、公園管理者以外の第三者が設置又は管理することが当該都市公園の機能の増進に資すると認められる場合などにおいて、例外的に許可をすることができる（都市公園法第5条）。

平成24年度第1回水辺のまちづくり部会意見

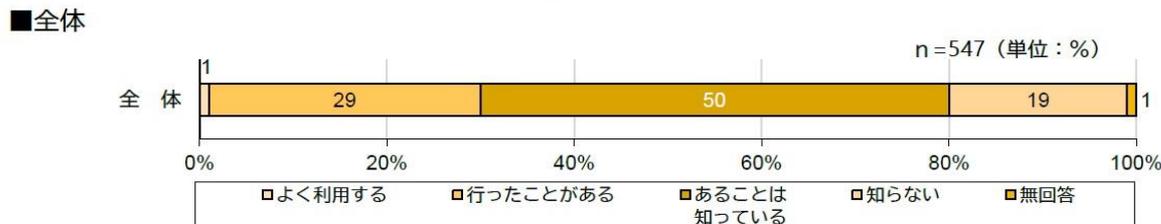
・障がい者の方は河川敷に出にくいのでスロープの整備が必要ではないか



平成26年10月～平成27年3月（桜ノ宮ビーチ付近）
公園内傾斜地へのスロープ等の設置および植栽

2. 令和5年度 区民アンケートの結果（抜粋）

●毛馬桜之宮公園内に整備された人工砂浜「桜ノ宮ビーチ」をご存じですか。

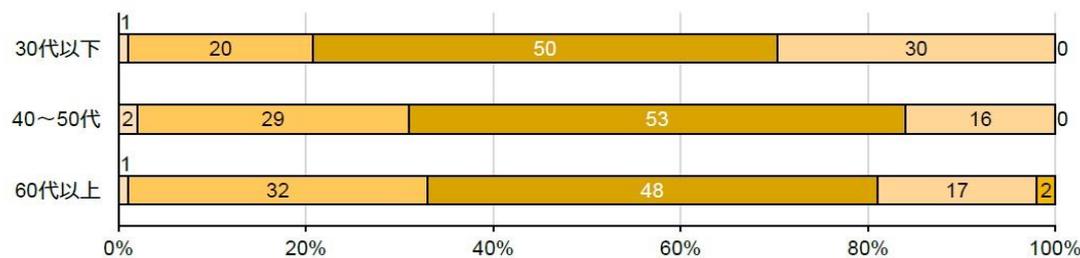


・「行ったことがある」「あることは知っている」を合わせた割合は約 8 割

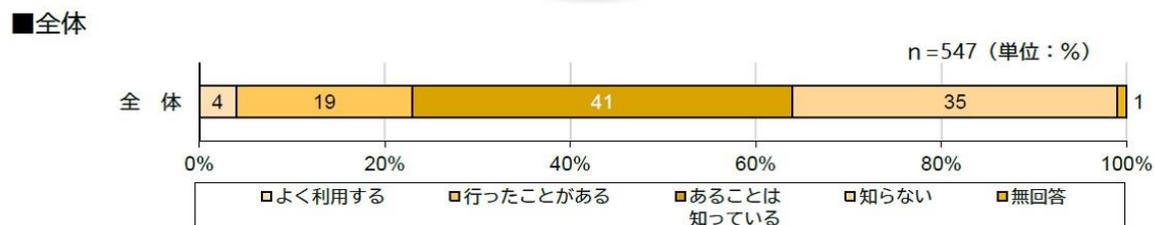
・人工砂浜「桜ノ宮ビーチ」の認知については、「あることは知っている」が50%と最も高く、次いで「行ったことがある」が29%、「知らない」が19%の順となっている。

・年代（3区分）別では、全年代で「あることは知っている」が最も高く、30代以下で50%、40～50代で53%、60代以上で48%であった。

■年代（3区分）別



●淀川河川公園（毛馬地区）には、グラウンドやテニスコート、バーベキュー広場、緊急船着場が整備されています。これらの施設があることをご存じですか。

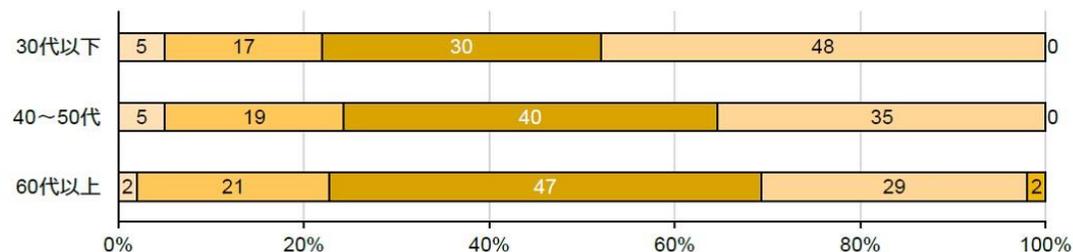


・「行ったことがある」「あることは知っている」を合わせた割合は 6 割

・淀川河川公園（毛馬地区）の施設の認知については、「あることは知っている」の割合が41%と最も高く、次いで「知らない」が35%、「行ったことがある」が19%の順となっている。

・年代（3区分）別では、「知らない」割合は60代以上は29%であったが、40～50代は35%、30代以下は48%と、若年層が高くなっている。

■年代（3区分）別



3. 水辺のにぎわいづくりについてのアイデア

毛馬桜之宮公園や淀川河川公園（毛馬地区）のポテンシャルを活かし、水辺のにぎわいづくり、認知度アップ、利用者増をめざした取り組みについてのアイデア

行事（イベント等）

施設やサービス

プロモーション

その他